

中小企業景況調査報告書（愛知県概略版）

（2023年10～12月期実績、2024年1月～3月期見通し）

1 県内商工会地区における産業全体景況

産業全体は売上額D Iが悪化、採算D I、資金繰りD Iがともに好転

今期の産業全体の景況は、売上額D Iが△6.2となり、対前期比で△6.2ポイント悪化した。































採算D Iが△24.7、資金繰りD Iが△7.9となり、対前期比でそれぞれ0.5ポイント、1.0ポイント好転した。

次期の産業全体の景況は、売上額D Iは好転、採算D Iと資金繰りD Iは上昇の見通しである。

産業全体の主要3D Iの対前年同期比推移

- ・売上額D I △6.2（対前期比 △6.2悪化） 次期予想 △1.6（対前期比 4.6好転）
- ・採算D I △24.7（対前期比 0.5好転） 次期予想 △21.4（対前期比 3.3上昇）
- ・資金繰りD I △7.9（対前期比 1.0好転） 次期予想 △5.6（対前期比 2.3上昇）

産業全体景況天気

時 期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
2023年1月～3月		△13.6 		△34.1 		△21.6 
2023年4月～6月		△2.3 		△17.1 		△8.5 
2023年7月～9月		0.0 		△25.2 		△8.9 
2023年10月～12月		△6.2 		△24.7 		△7.9 
2024年1月～3月 （見通し）		△1.6 		△21.4 		△5.6 

2 業種別景況

(1) 製造業

製造業は売上額D Iが上昇、採算D Iが好転、資金繰りD Iが横ばい































製造業では、売上額D Iが△8.4となり、対前期比で2.7ポイント上昇した。採算D Iが△8.3となり、16.7ポイント好転した。資金繰りD Iが△16.6となり、対前期比で横ばいとなった。

次期は、売上額D Iが上昇、資金繰りD Iが好転、採算D Iが悪化する見通しである。

主要3D Iの対前年同期比推移

- ・売上額D I △8.4 (対前期比 2.7 上昇) 次期予想 △2.8 (対前期比 5.6 上昇)
- ・採算D I △8.3 (対前期比 16.7 好転) 次期予想 △11.1 (対前期比 △2.8 悪化)
- ・資金繰りD I △16.6 (対前期比 0.0 横ばい) 次期予想 △8.3 (対前期比 8.3 好転)

製造業景況天気図

時 期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
2023年1月～3月		△25.7 		△31.4 		△25.7 
2023年4月～6月		△20.6 		△22.2 		△2.8 
2023年7月～9月		△11.1 		△25.0 		△16.6 
2023年10月～12月		△8.4 		△8.3 		△16.6 
2024年1月～3月 (見通し)		△2.8 		△11.1 		△8.3 

(2) 建設業

建設業は売上額D I、資金繰りD Iがともに低下、採算D Iが悪化

建設業では、売上額D Iが△24.0、資金繰りD Iが△8.0となり、対前期比でそれぞれ△20.0ポイント低下した。































採算D Iが△44.0となり、対前期比で△36.0ポイント悪化した。

次期は、すべての指標が好転する見通しである。

主要3D Iの対前年同期比推移

- ・売上額D I △24.0 (対前期比 △20.0 低下) 次期予想 △8.0 (対前期比 16.0 好転)
- ・採 算D I △44.0 (対前期比 △36.0 悪化) 次期予想 △24.0 (対前期比 20.0 好転)
- ・資金繰りD I △8.0 (対前期比 △20.0 低下) 次期予想 4.0 (対前期比 12.0 好転)

建設業景況天気図

時 期	売上額D I			採算D I			資金繰りD I		
2023年1月～3月		△11.6			△34.6			△11.6	
2023年4月～6月		0.0			△12.5			12.5	
2023年7月～9月		△4.0			△8.0			12.0	
2023年10月～12月		△24.0			△44.0			△8.0	
2024年1月～3月 (見通し)		△8.0			△24.0			4.0	

(3) 小売業

小売業は売上額D I、採算D Iがともに好転、資金繰りD Iが上昇































小売業では、売上額D Iが△10.9、採算D Iが△19.6となり対前期比でそれぞれ6.5ポイント、15.2ポイント好転した。資金繰りD Iは△8.7となり、対前期比で6.6ポイント上昇した。

次期は、売上額D Iと資金繰りD Iが上昇、採算D Iが横ばいする見通しである。

主要3D Iの対前年同期比推移

- ・売上額D I △10.9 (対前期比 6.5 好転) 次期予想 △2.2 (対前期比 8.7 上昇)
- ・採算D I △19.6 (対前期比 15.2 好転) 次期予想 △19.6 (対前期比 0.0 横ばい)
- ・資金繰りD I △8.7 (対前期比 6.6 上昇) 次期予想 △6.5 (対前期比 2.2 上昇)

小売業景況天気図

時 期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
	天気	値	天気	値	天気	値
2023年1月～3月		△20.4 		△34.1 		△27.3 
2023年4月～6月		△13.4 		△11.1 		△15.5 
2023年7月～9月		△17.4 		△34.8 		△15.3 
2023年10月～12月		△10.9 		△19.6 		△8.7 
2024年1月～3月 (見通し)		△2.2 		△19.6 		△6.5 

(4) サービス業

サービス業は採算D Iが低下、売上額D Iが悪化、資金繰りD Iが上昇































サービス業では、売上額D Iが4.2となり、対前期比で△13.6ポイント悪化した。採算D Iが△29.6となり、対前期比で△4.6ポイント低下した。資金繰りD Iが△2.8となり、5.4ポイント上昇した。

次期は、採算D Iが好転し、売上額D Iが低下、資金繰りD Iが悪化する見通しである。

主要3D Iの対前年同期比推移

- ・売上額D I 4.2 (対前期比 △13.6 悪化) 次期予想 1.4 (対前期比 △2.8 低下)
- ・採算D I △29.6 (対前期比 △4.6 低下) 次期予想 △26.8 (対前期比 2.8 好転)
- ・資金繰りD I △2.8 (対前期比 5.4 上昇) 次期予想 △7.1 (対前期比 △4.3 悪化)

サービス業景況天気図

時期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
2023年1月～3月		△4.1 		△35.7 		△19.7 
2023年4月～6月		12.6 		△19.7 		△14.1 
2023年7月～9月		17.8 		△25.0 		△8.2 
2023年10月～12月		4.2 		△29.6 		△2.8 
2024年1月～3月 (見通し)		1.4 		△26.8 		△7.1 

3 設備投資の状況

	今期実施		来期計画	
	実施企業割合	主な投資内容	計画企業割合	主な投資内容
製造業	5.6%	生産設備	19.4%	土地、工場建物 生産設備、車両運搬具 OA機器
建設業	20.0%	建設機械、車両運搬具 OA機器、その他	12.0%	車両運搬具、OA機器 その他
小売業	17.4%	土地、販売設備 車両運搬具、OA機器	28.3%	土地、店舗、販売設備 車両運搬具、付帯施設 その他
サービス業	8.3%	建物、サービス 車両運搬具、OA機器 その他	8.3%	サービス、OA機器 その他

4 経営上の問題

業種	順位	問題点の内容	割合
製造業	1位	原材料価格の上昇	27.3%
	2位	需要の停滞	24.2%
	3位	生産設備の不足・老朽化	12.1%
建設業	1位	材料価格の上昇	45.5%
	2位	従業員の確保難 熟練技術者の確保難	13.6%
小売業	1位	仕入単価の上昇	29.5%
	2位	需要の停滞	13.6%
	3位	購買力の他地域への流出 消費者ニーズの変化	11.4%
サービス業	1位	材料等仕入単価の上昇	44.4%
	2位	人件費以外の経費の増加	14.3%
	3位	利用者ニーズの変化 需要の停滞	9.5%

中小企業景況調査について

1 調査目的

この調査は、四半期毎に、全国商工会連合会が行う中小企業景況調査から愛知県内商工会地区における経済動向等に関する情報の分析を行い、効果的な経営支援の実施ならびに事業活動の参考とすることを目的とする。

2 調査要領

(1) 調査対象時期

2023年10月から12月までの第3四半期を対象とし、調査時点は2023年11月15日。

(2) 調査対象企業

愛知県内12商工会地区内179企業。(内訳：製造業36企業、建設業25企業、小売業46企業、サービス業72企業)。

(3) 各調査項目の数字及び記号の説明

本報告書中のD Iとは、景気動向指数と呼ばれるもので、各調査項目についての増加(上昇、好転)企業割合から減少(低下、悪化)企業割合を差し引いた数値。

この数値と記号の関係については、下記のとおり

 雨 △100.0～△60.1	 曇 △ 60.0～△20.1	 薄曇 △ 20.0～20.0	 晴れ 20.1～60.0	 快晴 60.1～100.0
---	---	---	---	--

令和5年12月18日作成

愛知県商工会連合会 広域経営支援センター

TEL : 052-562-0041